

学校通信

尼崎市立園和小学校 令和3年12月号

『そのわっこ展』子どもたちの成長に感動

校長 佐野 正信

子どもたちの作品一つ一つをじっくり味わっていると、気づけば4時間以上の時間が流れていました。作品に添えられた子どもの言葉からはその思いが伝わってくると同時に、2年前は画用紙を前に固まっていた子、まわりばかりが気になっていた子たちが、これほど自分らしく表現できるようになったのか…と、その成長に思わず目頭が熱くなりました。学年の先生方からは、「一緒に作っていて楽しかったです」という声が次々に返ってきました。確かにどの作品からも創作を楽しんでいる子どもたちの様子が伝わってきました。頑張った子どもたちはもちろん、一人一人の個性をどう引き出そうかと工夫する先生方、そして何より子どもたち一人一人の豊かな心をこれまで育ててくださった保護者の皆様のお力が合わさり、素敵な『そのわっこ展～757人の形・色』を開催することができました。ご来場くださりありがとうございました。子どもたちの作品から『心のエネルギー』を充電していただくことができましたでしょうか。



6年前のこと、2年半にも及んだ耐震化建替え工事に伴う不自由な生活がようやく終わり、ピカピカの新校舎に初めて足を踏み入れた先輩たちのよこびはひとしおでした。と同時に「この校舎をいつまでもきれいにしていきたい。」という思いで毎日掃除に励んだと聞いています。「たかが掃除、されど掃除」一年に一度でも先輩たちの苦勞とその思いをしっかりと引き継ぎ、新しいからきれいなのではなく、何年たってもきれいな校舎を次の世代に伝えていきたいものです。園和の子どもたちならきっとできると思っています。

(図工展写真)



12月の行事予定

12月のテーマは『やりぬく心』『責任感』

「きれいな校舎をもっときれいに」

「最後まで責任を持ってやり抜こう」



きれいな校舎は園和小の自慢です。しかし、もっと自慢できるのは、その校舎をきれいに保とうと頑張る子どもたちの姿です。特に今の季節、冷たい水ももろともせず拭き掃除に励む子やトイレ掃除にすすんで取り組む子たちの姿には「ご苦勞さま」「ありがとうございます」と声をかけずにはいられません。実は、このような子どもたちの姿の陰には、地域や保護者の方々の存在があると私は思っています。本校は駅前であり、放っておけば学校周りはポイ捨てされたゴミだらけになってしまう環境にあるのですが、毎朝、見守り活動の前に欠かさずゴミ拾いをしてくださり、子どもたちはその姿を横目で見ながら登校してきます。ごみ一つ落ちていない通学路を歩くこと、それは子どもたちの心に少なからず影響を及ぼしています。先日は、PTAの皆さんが、中庭の草引きをしてくださりました。本当に感謝です。

日	曜	行 事
2	木	学級の日
3	金	参観・懇談
6	月	委員会
7	火	銀行振替日
8	水	あまっ子ステップアップ調査(午前中)
9	木	6年中学校授業参観(5,6校時) 5年自然体験活動 5弾(運動場/焼き板作り) 学級の日
13	月	クラブ
14	火	スクールカウンセラー来校日
16	木	学級の日
21	火	給食終了
24	金	2学期終業式(12:00下校)
25	土	冬季休業日(～1/10)

【1月の主な行事予定】

11日(火) 第3学期 始業式

14日(金) 給食開始

17日(月) 学校公開・地震津波避難訓練

※今後の感染症拡大の状況により、予定が変更になることがありますので、ご理解ください。

★1月の参観・懇談について 1月17日(月)

1月17日(月)に学校公開をします。授業の様子や書き初め展、1.17地震津波避難訓練を行います。今回は学級懇談会を行いませんので、全学年5校時終了後、下校の予定です。詳しい内容については、後日配布される案内をご覧ください。